

作成日： 令和3年4月5日

科目名		情報実習			
担当教員		渡邊 美歌		実務授業の有無	○
対象学科		測量建設科	対象学年	1	開講時期 前期
必修・選択		必修	単位数	3	時間数 64時間
授業概要、目的、授業の進め方		プレゼンテーションに役立つ知識を身につける事を目的としている。また前期授業最終週には検定試験を受ける。全員が合格することを目指す。			
学習目標 (到達目標)		PowerPointを使いこなせる力を養うこと。その結果として検定を取得することを目標としている。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		PowerPoint2019クイックマスター、サーティファイ検定対策テキスト			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	授業の準備 (授業データのインストール)			CAD室PCのサーバ内に実習用の個人フォルダを作成し、授業データのインストールを行う。	
2	プレゼンテーションの作成と文字編集			PowerPointの画面構成と文字の入力、箇条書きの設定について学習する。	
3	オブジェクトの作成			图形描画と編集・ワードアート・画像ファイルの挿入について学習する。	
4	表やグラフの作成			表の作成と編集・グラフの挿入について学習する。	
5	表示効果とハイパーリンク スライドショー			画面切り替えとアニメーション、スライドショー、資料の作成と印刷について学習する。	
6	プレゼンテーションのカスタマイズ			スライドマスター セクションの作成など、プレゼンテーションをカスタマイズすることを学習する。	
7	SmartArtの活用			図表をいかに上手に使えるかがプレゼンテーションでは重要。SmartArtを使用して、図表を作成する流れを学習する。	
8	オブジェクトや表・グラフの活用 検定対策			图形や画像の活用について学習する。検定への本格的な対策を開始する。	
9	検定対策			検定対策練習問題を使用し、検定への力をつける。個人的にアドバイスをしながら、合格レベルまで高める。	
10	検定対策 (模擬試験)			検定対策模擬問題を使用し、検定本番と同じように問題を解きながら進める。個人的に弱い部分を見極め、対策する。	
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
平常点 10 %	課題 20 %	検定結果 70 %	%	最近はPowerPointが幅広い使われ方をするようになってきました。検定取得を目指しながら、その中で操作をしっかりと習得しましょう。多くの課題に取り組んでいただくことが多いです。メリハリをつけながら良い授業と一緒に創り上げていきましょう。	
成績評価基準 A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		企業のデータ処理等の請負業務、雇用対策講座・パソコン教室でのインストラクター業務			